

個人情報保護

独自の方針・体制に基づき、
個人情報の保護・管理に万全を期しています。

個人情報保護の考え方

カシオは、お客様をはじめ、関連するステークホルダーの方々から事業活動を通じてお預かりする個人情報の保護を重要な社会的責務として認識し、個人情報のセキュリティ確保に努めてきました。

また、2005年4月より個人情報保護法が全面施行されることを踏まえ、グループの全従業員が確実に対応できるよう、2004年6月に「個人情報保護プロジェクト」を発足させ、具体的な方針立案や仕組みづくりに着手しました。

その後、2005年2月に個人情報を安全・適切に保護する指針となる「個人情報保護方針」を制定。これに基づき、「個人情報保護基本規定」「個人情報保護実施規定」「内部監査規定」「安全対策規定」「緊急時対応規定」を定め、従業員・役員への徹底を図っています。

個人情報保護体制

カシオでは、副社長をCPO（最高個人情報責任者）とする個人情報保護体制を構築し、経営トップの支援のもとで、全従業員、役員による個人情報保護対策を推進しています。

具体的には、2005年3月に個人情報保護プロジェクトから職制を移管して発足した「個人情報保護事務局」の管理のもと、顧客対応、情報システム、従業員教育の3つのテーマごとに担当責任者を設け、それぞれに対応強化を図っています。加えて、各部門ごとに担当者・責任者を設け、部門単位で個人情報保護に向けた取り組みを推進しています。

プライバシーマークの取得

カシオは、個人情報を安全・適正に取り扱う体制づくりの一環として、プライバシーマーク※の認証取得活動を推進しています。

2004年度には、JISQ15001の定めるコンプライアンス・プログラムの要求事項を満たすべく、全個人情報の棚卸し、格付け、リスク分析を実施。この分析結果に基づき、各種規定を定めた上で、全従業員・役員への教育、情報システムへのアクセス管理・ログ管理の強化、個人情報取扱契約先との契約見直しなどを行いました。

2005年2月に内部監査を行った結果、これら施策によって、プライバシーマークが取得可能なレベルに達したと判断し、2005年3月に取得申請を行いました。

※プライバシーマーク：個人情報の取り扱いについて適切な保護措置を講じる体制を整備している事業者に対して財団法人日本情報処理開発協会が評価・認定し、プライバシーマークを付与し、その使用を許諾する制度。

「個人情報保護方針」

1.コンプライアンス・プログラムの策定及び継続的改善

当社は、個人情報を安全かつ適切に保護するためのコンプライアンス・プログラム（本方針、「個人情報保護基本規程」およびその他の規程、規則等を含む）を策定し、実施し、維持し、また、内部監査や代表取締役社長による見直し等の機会を通じて、当該コンプライアンス・プログラムを継続的に改善します。

2.個人情報の取扱い

当社は、「個人情報保護基本規程」およびその他の規程、規則等に従い、各部門の業務内容および規模を考慮した適切な個人情報保護のための管理体制を確立し、個人情報を適切に収集、利用、提供します。

3.安全対策の実施

当社は、個人情報の安全性および正確性を確保するために、情

報セキュリティ対策をはじめとする安全対策を実施し、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、および漏洩等の予防ならびに是正に関する適切な措置を講じます。

4.法令及びその他の規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いにあたり、当該個人情報に関して適用される法令およびその他の規範を遵守します。

5.情報主体の権利尊重

当社は、個人情報に関する情報主体（ご本人）の権利を尊重し、情報主体から自己情報の開示、訂正もしくは削除、または利用もしくは提供の拒否を求められたときは、合理的な範囲でこれに応じます。

2005年2月1日

カシオ計算機株式会社

代表取締役社長 梶尾 和雄

個人情報保護体制

